

11 今後の課題

11 今後の課題

共通基盤 の整備や 連携

- 多様なサービスの連携と共通基盤

- ・ 多様なサービスの利便性を向上させる連携と同機能をいかす共通基盤
- ・ 多面的サービスをシームレスに活用し、費用負担いただける決済の整備

- 適材適所型のデータシェアリング

- ・ 複数のサービスやシステムで利活用が見込まれる利用・運用実績データ等を情報共有、情報の活用による利用者の利便性向上
- ・ 集約、分配による維持管理費の低減と個別サービスの経済負担軽減

- 持続可能な体制とビジネスモデルの構築

- ・ 持続可能な体制の構築と受益者負担や間接負担によるビジネスモデルの整備
- ・ スケールメリットによるサービスの向上・運営の安定化

個人情報 管理

- 把握される個人情報の保管や管理主体

- ・ 複数のサービスやシステムの利用・運用実績等、多様な形で把握される個人情報の保管や管理の主体

社会実装 の加速

- ローカル5G、5Gの先行整備

- ・ 個別サービスの共通インフラとなる高速、高容量、低遅延、同時多数接続の5G等、通信環境を整備
- ・ 先端技術活用型サービスの社会実装を加速化

- 先端技術の社会実装加速の実証フィールドの活用と組織

- ・ 社会実装を加速させるために敷地内等の模擬環境や地区内の実環境を用いた実証フィールドによる技術向上や実装へのステップアップ
- ・ 実証フィールドを技術面、制度面で支援する専門組織の構築・連携

- 地域魅力向上からの検討範囲の拡大

- ・ 地区周辺に立地する各種施設や空間を結びつけ地域の魅力を向上させるための検討対象範囲の段階的拡大